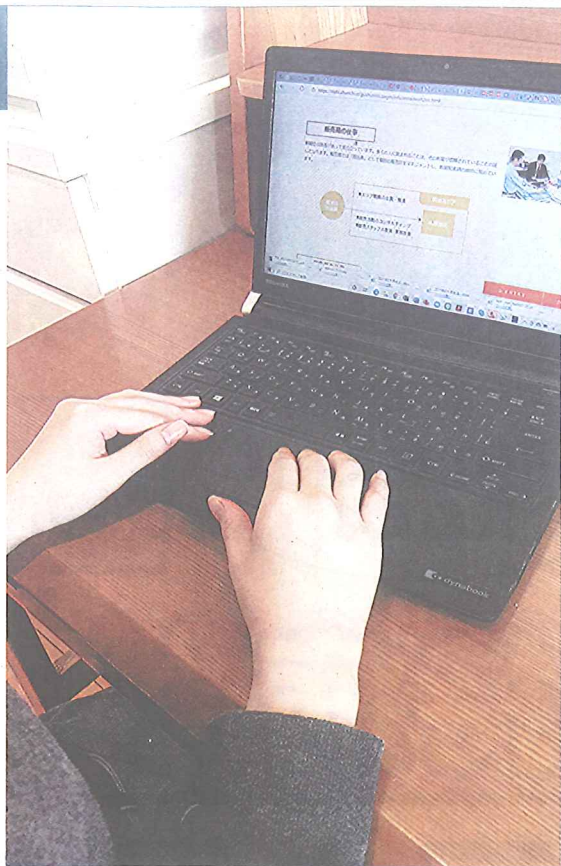


# 上田有紀さん

新型コロナウイルスの影響で、就活が変化しています。昨年からオンライン面接やオンライン説明会が主流となり、対面でのインターンや説明会の機会は減りました。

私は大学二年生だった二〇一九年の夏から対面型のインターンに参加していました。業界はホームセンター、食品メーカー、新聞社、IT企業などさまざまです。しかし、



## 就活変化も前向きに



一時滞在施設

自治体名	帰宅困難者数	確認可能人数
横浜市	95,000	
川崎市	35,243	
相模原市	13,172	
横須賀市	14,510	
平塚市	20,200	
鎌倉市	11,810	
藤沢市	26,300	
小田原市	14,520	
厚木市	25,989	

※帰宅困難者数は各市町村の施設の収容可能人数を

## 大学生日記



企業の採用サイトを調べる  
上田さん=東京都昭島市で

人柄や人間性が見えにくく、就活仲間もつくりにくくなります。

そのような中で、あるIT企業のオンライン会社説明会に参加しました。会社側の接続状態が悪いらしく、なかなか始まりませんでした。その状況を社長が聞きつけ、メッセージ（音声オフ）にすること



三年になった昨年夏ごろからはオンライン開催が増え、秋ごろから参加した就活イベントは全てオンラインになりました。

対面と比較して思うのは、オンラインだと雰囲気がかかりにくいことです。雑談をすることが難しくなり、社員の

私にとってこの出来事は、コロナ禍で訪れた就活の変化を嘆くのではなく、前向きに考えたいと思うきっかけになりました。

(専修大文学部三年・上田有紀)

対面と比較して思うのは、オンラインだと雰囲気がかかりにくいことです。雑談をすることが難しくなり、社員の

私はこのトラブルのおかげでこの会社のありのままを知ることができました。対面であれば、会社側に、マニュアル通りに乗り切られていた場面でしたが、予想外のトラブルが起きたときの対応を見ることができたことはオンラインならではの感想でした。

よく考えると、交通費が浮き、会社に行くまでの時間を家で有効的に使えることなどは、オンライン開催の利点でしょう。

を忘れたまま、社員に説教のような注意を始めました。もちろん参加学生には丸聞こえです。しかし、社員の方が笑いながら謝っていたことで、普段から仲が良いからこそできる返しだと感じました。

という方針から「学校が一番安全」という考え方に転換したことが大きいという。全校生徒約千二百人分の飲料水や食料、毛布の備蓄を開始し、徐々に増やし

一方、県が一五年に公表した地震被害想定調査で首都直下地震で帰宅困難者が一万人以上とされた九市に、一時滞在施設の確保状

### 市内各区の感染者数

区名	感染者	死者
川崎区	1918 (1)	37
幸区	974	20
中原区	1260 (1)	21
高津区	1204	15
宮前区	978	7
多摩区	1015	14
麻生区	620	7
市計	7969 (2)	121
市外	751	18
合計	8720 (2)	139

## 新型コロナ

### 市2人が感染

県内で十五日、新型コロナウイルスに感染した二人の死亡と、五十五人の感染が明らかになった。新規感染者数は一週間前の八日より

相模原市は七十死亡と三人の感染、市は九十代女性の感染を発表し、十四人、横浜市

り四人少なく、十日連続で一週間前より発表された。県と六市の発表した。川崎市は二十代の感染を発表した。も軽症で感染経路も不明。

ら人形と戦後の漫画雑誌の計千二百四十四点の廃棄処分を発表した。漫画雑誌には、他の図書館などで所蔵が確認できなかった百三十冊が含まれるとした。

一月の発表と合わせ、廃棄される所蔵品は計四万三千四百四十一点となった。新たに廃棄が決まった所蔵品の内訳は▽中原区中丸子の神明神社「おびしゃ保存会」が寄贈した七歳のわら人形「葦大蛇」▽一九九一年の企画展で委託制作された千葉や新潟のわら人形二十五体▽四九二〇〇六年の漫画雑誌千七百

## 1204点を追加廃棄